

秀島 実 略歴Ⅱ

- 1997 1994年以降、準備をすすめてきた日・仏・独のダンサー、音楽家によるダンスグループ Ensemble-W の結成に参加。  
第一回作品『Les journaliers』をフランス・キャンペール、レンヌで初演。
- 1998 同作品を仏・パリ、ブーコンブレスで公演。
- 1999 同作品を仏・バランス、アンシーで公演。  
デュオ作品『A-MA-ZONE』を舞踏家：上杉貢代、音楽家：中沢英二と制作。  
同作品を東京・三鷹で初演。  
Ensemble-W 第二回作品『Donkey is going』を仏・ル・マンで初演。  
同作品を仏・レンヌで公演。
- 2000 錬肉工房制作『Kーカフカとその恋人たち』に出演。演出：岡本章、共演：上杉貢代、サキ、長谷川功。同作品を韓国・水原市「華城国際演劇祭」で初演。
- 2001 『Donkey is going』を仏・キャンペール、パリで公演。  
『カフカ』錬肉工房三十周年記念公演に出演。於・シアタートラム
- 2002 21世紀舞踏 I n v e n t i o n の會を舞踏家武内靖彦、上杉貢代と設立  
第一踏「菓罐と絶叫」公演  
Ensemble-W 第三回作品「Traduire, titre provisoire」を制作
- 2003 「Traduire, titre provisoire」の継続制作、仏・ロリアン  
米、仏即興演奏家と即興公演、仏・リヨン  
「ODDS and ENDS」公演、独・エスリンゲン
- 2004 劇団DA・M「ARUKU」に客演、4月キルギスタン、9月インドネシア  
武内靖彦、上杉貢代とアメリカ公演のための作品を制作公演、10月東京
- 2005 ソロ活動を再開、『虫』『夜のため』『月ノ領域』『六十年目の夏』を連作。